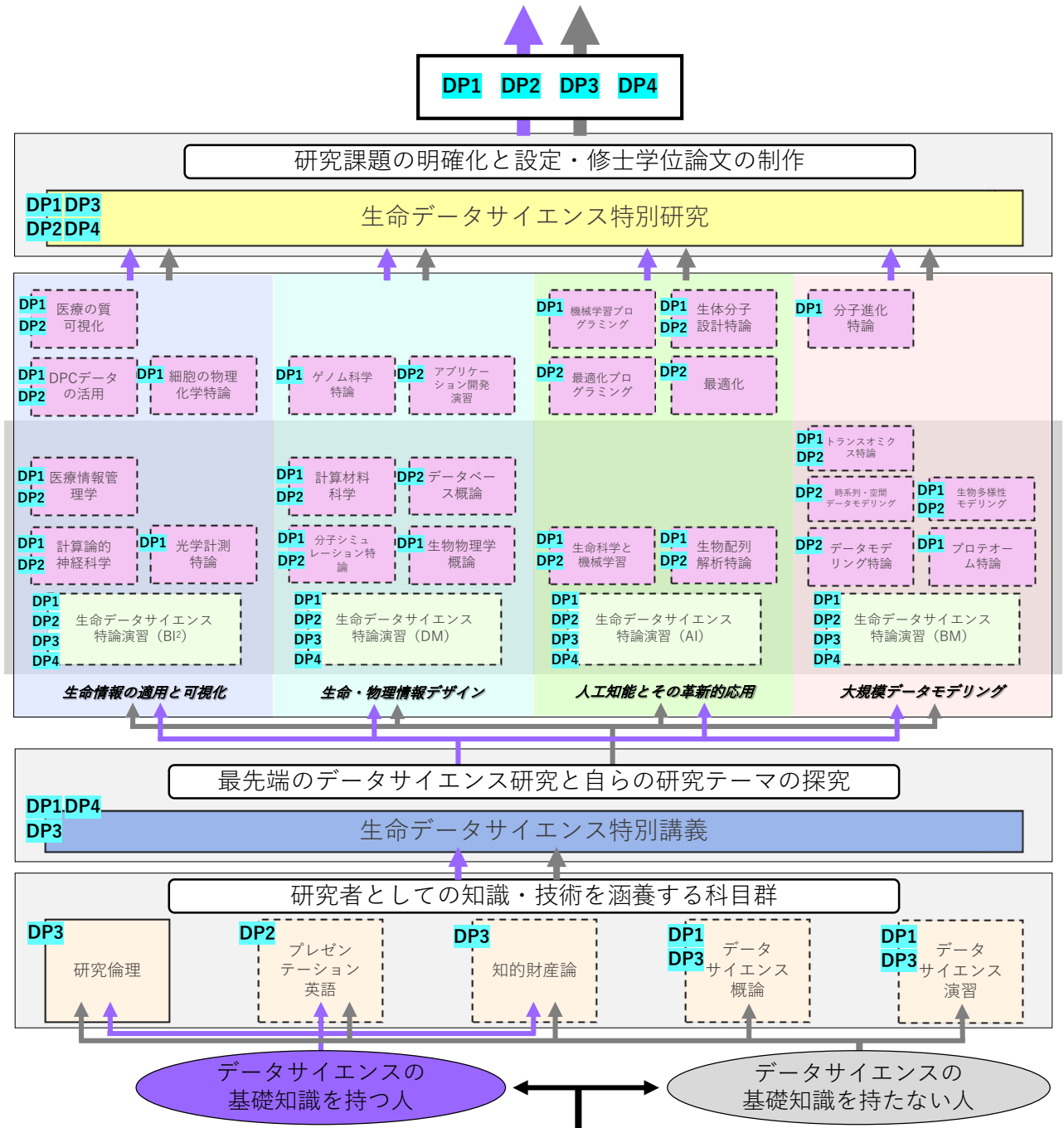


資料 1

総合科目	DP1	生命科学に関する最先端の学術研究における情報を自ら収集し、その内容を他の領域の知識と関連づけながら活用し、客観的な視点から評価・分析によって課題を抽出できる能力
特別講義	DP2	多様な情報から数理的な思考力・判断力をもって問題の本質を捉え、それから得られた結果を学術研究成果として説得力をもって表現できるだけでなく、専門を異にする他者にも説明できる能力
主科目	DP3	生命科学分野において専門性の高いデータサイエンティストに求められる高い倫理観と責任感をもって研究に向き合い、その成果を社会の発展に寄与させるために、同様な専門性を有する他者と協働することができる能力
専門科目	DP4	生命科学分野の様々な課題に対して、データサイエンスの高度な専門知識と技術を用いて解決策を見出し、それを実現するために自ら計画・行動できる能力
研究科目		
必修		
選択		

生命科学の様々なデータを解析・活用し、既に認知されている課題の解決とまだ顕在化していない将来の課題の抽出を行うことができるデータサイエンティスト



AP1 生命データサイエンスの専門教育を受けるために必要な基礎的な知識・技術を有する人。

→未来工学研究科が定める「基礎的な知識・技術」の基準

理工系、農学系、薬学系、医学系、医療系、人文科学・社会科学を除く情報系の学士課程等の出身者であること、及び、学士課程等において数学及び自然科学系の科目（物理、化学、生物）を履修していること。併せて、それらに関する資格・免許を有することが望ましい。